

セミの抜け殻検索シート

まちなか
街中では、アブラゼミが多く、ミンミンゼミ、
ニイニゼミ、ツクツクボウシも見られます。



- 調べるポイント
- ① 大きさ(体長)
 - ② 触角の様子
 - ③ 体の様子 など

しよっかく
触角の
様子

だいせつ だいせつ みじか
第4節は第3節より短い
からだ こうたく からだ ひら
(体は光沢がない、体が平べったい)



ツクツクボウシ



だいせつ だいせつ なが
第4節が第3節より長い
からだ こうたく
(体は光沢がある)

ヒグラシ

どろ
泥は
ない

ぜんしん どろ
全身に泥がついている



ニイニゼミ

だいせつ ほそ だいせつ おな なが
第3節が細く第2節が同じ長さ



ミンミンゼミ

だいせつ だいせつ なが
第3節が第2節より長い



アブラゼミ

スタート

おお
大きさを
はかって
みよう

24mm以下

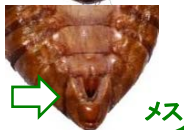
からだ
体の
様子

26mm~32mm

しよっかく
触角の
様子

33mm以上

オスとメスのちがい



あしつけねでば
足の付け根が出っ張っている
("でべそ"がある!)



クマゼミ

1cm A5 サイズ時:上の
セミの写真も実物大

身近な場所で見られる生物の大変身！
真夏の夜に自然体験してみませんか。

セミの羽化をしてみよう

セミの羽化の観察ポイント (例：アブラゼミ)

●季節：7月下旬から8月中旬

●時間：夜の7時ごろから9時ごろ

●場所：樹木がある場所で、地面に穴が開いていたり、近くの木の身長ほどの高さの場所に抜け殻がついていたりするところ



屋間に幼虫が出そうな場所を探します。
夜に懐中電灯を持って大人と一緒に出掛けましょう。

屋に見つけた場所で地面を歩いている幼虫や木を登っている幼虫を探します。



●アブラゼミ(左)とミンミンゼミ(右)の幼虫は見た目で区別がつかず。ミンミンゼミの方が緑色です。抜け殻では緑色はわかりません。



幼虫が動かなくなったら羽化の始まりです。

※観察する際に、羽化を邪魔するので以下の事はやめてください。

①脱皮中や脱皮前の幼虫をさわらないでください。幼虫の体を傷つけると羽化に失敗してしまいます。

②幼虫にずっとライトを照らし続けるのは止めましょう。



羽化は幼虫の背中が割れて中から成虫が出てきます。全身が出ると羽をひろげます。

●観察して考えて見よう！

- セミの種類によって羽化する季節や時間など違いはあるのか。まずは他のセミを見つけてみよう。
- セミの種類によって抜け殻がある場所の環境に違いはあるのだろうか。
- 羽化する時期に種類やオスとメスで違いはあるか、定期的に抜け殻を観察して調べてみよう。